

第3回国連防災世界会議 パブリック・フォーラム
立命館大学 歴史都市防災研究所主催

歴史都市防災シンポジウム仙台 東日本大震災に学ぶ 歴史都市防災まちづくりに向けて

「東日本大震災に学ぶ歴史都市防災まちづくりに向けて」をテーマに、立命館大学歴史都市防災研究所で行ってきた①南三陸町の復興調査、②文化財の被害調査と地図化の成果、③避難所となった社寺の調査、また、国際比較として④インドの地震復興調査を事例に、国内外の研究者や市民とともに、地域に身近な文化遺産が災害復興やその過程において果たす役割について討議します。

プログラム(予定)

- 開会挨拶・主旨説明
- セッション1：文化遺産と震災
立命館大学 歴史都市防災研究所 副所長／文学部教授 中谷 友樹
立命館大学 歴史都市防災研究所 所長／理工学部 教授 大窪 健之
- セッション2：文化遺産と復興
宮城大学 事業構想学部 教授 平岡 善浩
立命館大学 歴史都市防災研究所 准教授 板谷 直子
立命館大学 歴史都市防災研究所 教授 ロヒト・ジグヤス
- セッション3：地元被災経験者の皆様との意見交換
- 総括および閉会挨拶
立命館大学 歴史都市防災研究所 教授 土岐 憲三

※逐次通訳を行います。

2015.3.16 (Mon)
13:10～15:45

会場

AER 6階 情報産業プラザ
セミナーホール(2)
仙台市青葉区中央1丁目3番1号

参加費無料

事前申込不要



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan



立命館大学 歴史都市防災研究所は第3回国連防災世界会議を支援しています。



- 1 津波被害をしのいだ白山神社 (宮城県・女川町)
- 2 東北地方文化財被災地図
- 3 宮城県南三陸町上山八幡宮境内に建てられた「波来の地」碑
- 4 5 ヒマラヤ大洪水の様子(インド)

国連防災世界会議開催中、研究所活動紹介を行っております。
ぜひ、お立ち寄りください。

立命館大学 歴史都市防災研究所の研究活動：
歴史都市の価値を後世に継承する学理と減災技術「文化遺産防災」

日時：3月14日(土)～3月18日(水)(10:00～20:00)
会場：せんだいメディアテーク 5.6階

お問い合わせ先

立命館大学 歴史都市防災研究所 事務局

〒603-8341 京都市北区小松原北町 58 番地

TEL: 075-467-8801(平日 9:30～17:00) FAX: 075-467-8825

E-mail: rekibou@st.ritsumei.ac.jp

HP: <http://www.rits-dmuch.jp/>